令和５年度　第２学年だより　Ｎｏ．２４　　発行日：令和６年３月１５日
練馬区立石神井西中学校

昴～ＳＵＢＡＲＵ～

すばるとは、「たくさんのものを結んで一つにまとまる」という意味があります。2学年201人も一つになろう！

○2年生の最後の行事が終わりました。

2学年最後の行事、合唱コンクールが終わりました。生徒の皆さんは、最後の行事をどのような形で終えることができましたか。皆さんの合唱は、どのクラスも素晴らしかったの一言に尽きます。2月29日から始まった合唱練習で5クラスすべての歌声が、毎日学校中に響きわたっていました。実行委員を中心にしっかりと話し合い、良いところはさらに伸ばし、改善すべきところはパートごとに話し合い、成長していく姿をみることができました。そして、日を追うごとにクラスが一体となっている雰囲気を感じました。これは簡単な事ではありません。仲間と行事に取り組むためには「“仲間”の大切さを知り、他者と一緒により良いものを作り上げること」が必要だと思います。皆さんの周りにいる人々は、偶然同じ学校で、偶然同じ学年で、偶然同じにクラスになっただけかもしれません。それでも行事に向かって力を合わせ、悩み、助け合えることはとても素晴らしくかけがえのないものです。これからも“仲間”を大切にできる人であってください。感動をありがとうございました。

○さくさく作文集～合唱コンを終えて～

合唱コンクールが終わり、土日の宿題として作文の課題が出ました。
みんなの成長が感じられる作文ばかりで、驚きました。そのぐらい今回の合唱コンクールが与えた影響が大きかったのだと思いました。一部抜粋していくつかの作文を掲載させていただきます。

私たちが歌った自由曲は、大切な誰かに届けようという曲でした。ぼくは、大切な友人や、この一年間支えてくれた人に届いてほしいと言う思いをこめて歌った。この思いが届いていたらいいなと思う。もうこのクラスのみんなと過ごす時間もわずかしかない。そのわずかな時間も愛おしく思えた。1日1日を大切にしたいと言う気持ちになった。

クラスごとに競い合う行事では、クラスでの団結が大事だといわれます。個性や性格がバラバラな人たちが、団結して何かを行うのは、とても難しいことだと痛感しました。しかし、同時に、団結することの素晴らしさも感じました。合唱が一人の力では成り立たないように、さまざまな人と協力し、団結することで、とても大きな目標を達成できるように思います。

曲の中にこめられたメッセージに心を動かされました。「輝くために」という言葉には、自分を信じて前に進む勇気や、困難を乗り越えて成長し、その先に輝きが待っているという意味がこめられているように感じました。そのメッセージを歌うことで B 組は自分たちの輝きを発揮できたと思います。この合唱コンクールは、本当に本当に楽しかったし、たくさんの感動を与えてくれました。ありがとう合唱コンクール。

○合唱コンクール写真

A 組

B 組

C 組

D 組

E 組

吹奏楽部

【3月18日～3月25日の予定】（授業準備は、連絡ホワイトボードやクラスルームも活用しよう。）

曜日	内容
3/ 18(月)	卒業式準備
19(火)	卒業式【式服】
20(水)	春分の日
21(木)	1･2年生保護者会、地域未来塾
22(金)	⑤大掃除 ⑥離任式 1･2年生給食最終日
25(月)	終了式【式服】

【 ひ と こ と 】感想があればご記入いただき、切り取って担任までお願いいたします。

この用紙でなくてもかまいません。2年　　組　　保護者様　掲載(可･不可･匿名希望)